

メンテックワールド社長 小松節子のハートフルメッセージ



海プラごみ問題に取り組む

国際機関日本アセアンセンターから、私が副会長を務める広島アセアン協会に協力依頼があり、海洋プラスチック(以下海プラ)ごみ問題に関するプロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトは2件を計画しています。一つは「広島アセアンエコスクール」と銘打って、海プラごみ問題に関する啓発を子どもたちに行っていきます。県教委に県内の公立小学校と高校を選んでもらう一方、広島アセアン協会から私立学校に直接、協力依頼。小・高で各校を選び、専門の講師のもと、海プラごみの状況や取り組みについて学んでいきます。秋には、アセアンの生徒との意見交換会も予定しています。

もう一つは、海プラごみ問題に取り組んでいる企業のアセアン市場進出を促進するため、アセアン加盟国政府・企業と日本企業とのビジネスマッチング。広島アセアン協会が、橋渡し役を務めます。

海プラごみは、海を汚染させるだけでなく、そこにすむ生き物の生態系にも影響を与えています。特にアセアン10カ国周辺の海洋は深刻です。プロジェクトを通して、子どもたちには海洋資源のことを学んで欲しいし、日本企業の技術力をアセアン各国の海プラごみ問題解決に生かして欲しい、と願っています。何より広島が、この問題を世界に発信していく発祥の地になれるように尽力して参ります。